



平成23年5月13日

各 位

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社  
代表取締役社長 青木 毅  
(コード番号:3390)  
問合せ先 執行役員管理本部長代理 小倉 哲雄  
電話番号 03-6690-9825

## 連結業績予想の修正及び個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月18日に公表した連結業績予想の修正及び、平成23年3月期通期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の個別業績と前期実績との差異に関しましてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,693	百万円 149	百万円 149	百万円 110	円 銭 321 05
今回発表予想(B)	4,528	78	68	△70	△200 83
増減額(B-A)	△1,165	△71	△81	△180	
増減率(%)	△20.5	△47.6	△53.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	1,977	21	△35	△603	△3,166 30

#### (差異が生じた理由)

売上高につきましては、本年3月11日に発生いたしました東日本大震災の影響により、当社連結子会社であるフロンティア株式会社で提供している人材関連事業において、人材紹介・採用代行業務及び教育研修サービスに延期や凍結が発生したこと、当社システム案件において、納期が延期されたこと等により、4,528百万円(期初予想比1,165百万円減)となる見込みであります。売上高の減少に伴い、営業利益は、78百万円(期初予想比71百万円減)、経常利益は、68百万円(期初予想比81百万円減)となる見込みであります。

また、当期純利益につきましては、当社連結グループにおいて、税金等調整前純利益が想定を上回る企業があり、法人税、住民税及び事業税が増加し、△70百万円(期初予想比180百万円減)となる見込みであります。

## 2. 個別業績と前期実績との差異

平成23年3月期通期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の個別業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 1,427	百万円 △43	百万円 △101	百万円 △623	円 銭 △3,268 66
今回業績 (B)	1,817	18	10	△23	△65 57
増減額 (B-A)	390	61	111	600	
増減率 (%)	27.3	—	—	—	

(差異が生じた理由)

売上高につきましては、システムソリューション事業がASP事業の主要顧客である外食企業を中心に堅調に推移し、eコマース事業及びオフィス&コンシューマソリューション事業は、顧客のニーズを的確にとらえることにより、前期実績を上回って推移しました。

営業利益及び経常利益につきましては、売上高の増加に加え、人件費の削減、本社の移転による家賃の削減を行うなど、販売費及び一般管理費について削減を進めた結果、前期実績を上回る見込みとなりました。また、当期純利益につきましては、前期にASP事業等にかかる資産を減損損失として特別損失に計上していたことにより、前期実績を上回る見込みとなりました。

※上記の業績予想につきましては、発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上